

根本復興大臣記者会見録

(平成25年10月18日(火) 9:34~9:37 於) 官邸3Fエントランス)

1. 発言要旨

おはようございます。私から「ふたばワールド2013」についてお話いたします。

明日、10月19日に、双葉郡8町村のシンボルイベントであった「ふたばワールド」が、広野町総合グラウンドにて、14年ぶりに復活、開催されます。

全国各地に避難している住民の方々が双葉郡内の地で一堂に会し、再会、交流する機会となる本イベントは、人と人、人と地域を再び繋ぎ、双葉郡の復興に向けた意識と機運を醸成する上で極めて意義が大きいものと考えられます。

そのため、復興庁としても、福島復興局が開催の協力、支援を行う（復興の取組みについてパネル展示を行う予定）ほか、イベントの開催費用について「地域の希望復活応援事業」で支援します。

2. 質疑応答

(問) ふたばワールドは震災前に途絶えてしまったイベントですが、復興庁が支援して復活させる狙いについてあらためて一言いただけますでしょうか。

(答) これは従来から双葉のイベントとして地域に定着していたイベントであり、これが復活することは、地域の人々の元気を復活、あるいは地域の繋がり復活をあらためて認識していただく上で、非常に意味のあるイベントで、復興庁としても協力、後援していきたいと思っています。

(問) 靖国神社参拝の関係なんですけれども、秋の例大祭が昨日から始まっておりまして、安倍総理大臣は参拝を見送るようですが、閣僚の中には参拝されている方もいらっしゃいます。そうしたことにつきまして、どう受け止めていらっしゃるかということと、大臣自身はどのような対応をされますでしょうか。

(答) 靖国神社の問題は私も度々申し上げておりますが、これは心の問題ですから、それぞれの閣僚が自分の心に従って対応しているものだと思います。私も自然な気持ちで私の心に従って、これまでもその時々的心情に従って対応してまいりました。これからも今申し上げたような考え方で適切に判断していきたいと思っています。

(問) 安倍総理の対応についてはどう思われますか。

(答) それは総理ご自身のご判断だと思います。

(以 上)